

あなたの声を...

こら

第71号
臨時号

2017年3月

議会だより



◎審議内容	2
◎議長・副議長就任あいさつ	2
◎議会役職名簿	3
◎町の元気もの	4



甲良町のキャラクター
ココラちゃん

子育て支援センター親子教室「かंगる一教室」の様子

第1回臨時会開催 新体制が決まる!

議長 西川 誠一 議員

副議長 宮寄 光一 議員 選出

29年2月6日、第一回臨時会を開催し、正副議長選挙や議会の役職改選を行った後、議案1件、その他2件の計3件を審査し、審査の結果、いずれも可決・決定した。

審議内容

選挙（2件）

○議長選挙

議長選挙を行い、議長に西川誠一議員（3期目）を選出。

議案（1件）

○一般会計補正（第5号）

防災センター建設に伴う発掘調査経費および土地造成工事費として、1640万円の追加。

○副議長選挙

副議長選挙を行い、副議長に宮寄光一議員（3期目）を選出。

補正項目

【歳入】

繰入金 90万円

町債 1550万円

【歳出】

消防費 1640万円

賛成

（建部、木村、丸山、宮寄、阪東、田中、岡田）

反対

（西澤、野瀬、山田裕、山田充）

※その他、常任委員会の所属変更および予算決算常任委員会、議会運営委員会、議会広報特別委員会を開催し、各委員長を選出。詳しくは、3ページに掲載のとおり。

議長・副議長就任あいさつ

副議長

宮 寄 光 一



この度、議員の皆様方のご推挙によりまして、甲良町議会副議長の要職に就任いたしました。このような機会を与えていただきましたことは、身に余る光栄と衷心よりお礼申し上げますとともに、その重責を痛感しております。

さて、本町においては、少子高齢化や人口減少などが同時並行で進行しており、他にも様々な問題が顕在化しています。これらの変化に対応するため、人口動向や行政水準等を的確に把握し、行政体制や行財政基盤をいかに整備・充実していくかを真剣に考え、取り組む必要があります。これからも決意を新たに、町民の皆様の声を受け止め、議長・各議員と共に開かれた議会運営に努めて参りますので、皆様方のご指導のほど、よろしくお願い申し上げます。

議 長

西 川 誠 一



この度の臨時会において、議員の皆様のご推挙により、議会議長の要職に就かせていただくことになりました。身に余る光栄でありますとともに、職責の重大さを痛感しております。

地方自治体を取り巻く環境は、国の地方創生等により大きく変化しています。本町も厳しい財政情勢の中、人口減少が加速化しております。町民福祉の向上にむけて、あらゆる分野で行政と議会が本音で議論し、町政発展と開かれた議会運営に傾注する所存であります。

また、プレミアム商品券問題、元税務課職員の公金横領事件等、不祥事の解決に取り組み、本来の明るい甲良町を目指して参ります。

皆様方のご支援、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。

甲良町議会議員役職名簿

議会構成

(平成29年2月6日現在)

役職名	氏 名		
議 長	西 川 誠 一		
副 議 長	宮 寄 光 一		
総務民生 常任委員会	◎ 阪東佐智男	○ 西澤 伸 明	建 部 孝 夫
	西 川 誠 一	山 田 裕 康	山 田 充
産業建設文教 常任委員会	◎ 丸 山 恵 二	○ 宮 寄 光 一	木 村 修
	野 瀬 欣 廣	田 中 章 浩	岡 田 隆 行
予 算・決 算 常任委員会	◎ 木 村 修	○ 山 田 裕 康	西 澤 伸 明
	建 部 孝 夫	丸 山 恵 二	宮 寄 光 一
	阪東佐智男	野 瀬 欣 廣	山 田 充
	田 中 章 浩	岡 田 隆 行	
議 会 運 営 委 員 会	◎ 宮 寄 光 一	○ 建 部 孝 夫	阪東佐智男
	丸 山 恵 二	木 村 修	
議 会 広 報 特 別 委 員 会	◎ 宮 寄 光 一	○ 阪東佐智男	山 田 裕 康
	田 中 章 浩	岡 田 隆 行	
議 会 選 出 監 査 委 員	山 田 裕 康		

※上欄の◎印は委員長、○印は副委員長

一部事務組合議会議員

彦根市・犬上 郡 営 林 組 合	田 中 章 浩		岡 田 隆 行	
大滝山林組合	建 部 孝 夫	木 村 修	丸 山 恵 二	野 瀬 欣 廣
湖東広域衛生 管 理 組 合	阪東佐智男		山 田 充	
彦根愛知犬上 広域行政組合	西 澤 伸 明		木 村 修	

こんにちは！

「道の駅せせらぎの里」こうら

駅長

金織

昭人あきひとです。

「自分の後任として、甲良町の道の駅で働いてみないか」と誘いを受けたことから始まります。

私は、元々栗東市にある「道の駅こんぜの里りっとう」で8年間駅長を務めていました。前駅長の

道の駅せせらぎの里こうらは、3月で4周年となり、平成27年にリニューアルしてから2回目の春を迎えます。

私がせせらぎの里こうらの駅長になったのは、昨年の11月でした。甲良町で仕事をするようになった経緯は、前任の駅長が異動することになり、



せせらぎの里こうらは、甲良町の皆さんに愛され、皆さんが「自分の町の道の駅だ！」と誇りに思ってもらえる道の駅を目指していきます。そのためには、先導に立って頑張っていく所存ですので、今まで以上のご支援、ご指導をお願いします。

最後になりましたが、4月8、9日には周年祭を開催します。皆さんに喜んでもらえるよう、従業員一同、準備を進めておりますので、ぜひお越しください。



本格石窯ピザも大好評！
ご来店お待ちしております。

せせらぎ

今回の大雪で、除雪体制の課題が浮き彫りになり、改めて自治体職員の危機管理が問われることとなりました。危機管理の発想として、予約つきの危機はありません。危機は突発的にやって来るのです。自治体における危機である災害も職員の不祥事等も多くは突然やって来ます。それに対応するためには、危機を想定し、それに備える準備をすることから始まります。危機管理の問題は、単なる知識や一般論でとらえるのではなく、もし自分の所管で危機が起きたらどう考え、どう行動するかが重要です。今回のケースでは、第一に時間と場所を問わず発生する緊急事態を予知・予防し、第二に緊急事態が発生した場合は、速やかに対応し、被害を最小限にとどめることが大切です。

しかしながら、今回の大雪に関しては、予想以上の出来事だったため、対応が後手に回ってしまった感が否めませんが、この経験を教訓として、新たな課題を見つけ、マニュアル化できればいいと思います。

私も議員として経験不足ではありますが、こういった事例が発生した時に、迅速な判断と地域住民の皆様と連携をとり、自治体と協力して、地域の安全を守っていきたいと思います。

岡田 隆行